



サポーター一拡大の取組事例紹介



取組事例①～民生委員児童委員協議会～

内容

各地区の民生委員児童委員協議会において、サポーター研修を実施し、サポーター拡大を行っています。

市町の民生委員児童委員協議会の総会・研修会におけるサポーター研修の開催や地域ごとに研修会を開催するなどにより地域のサポーターの輪を拡大

■各地域の研修実施状況

年度	地域
令和2年度	山口市秋穂地区、岩国市各地区、柳井市、周防大島町、和木町
令和3年度	田布施町、長門市、県民生委員児童委員協議会児童福祉部会
令和4年度	萩市、美祢市

取組事例②～地域活動連絡協議会～

内容

地域活動連絡協議会（母親クラブ）では、例年児童虐待防止のオレンジリボンキャンペーンの取組を行っていましたが、全会員に対してエリアごとのサポーター研修を実施し、サポーター登録を行うなど活動の幅を広げています。

■ サポーター拡大までの流れ

○令和2年9月
リーダー研修会において189サポーター研修を県内初開催

○令和3年12月
各地区の役員・理事に対してサポーター研修を実施

○令和4年3月～
各地区ごとにサポーター研修を実施し、全会員をサポーターに登録

取組事例③～山口県母子保健推進協議会～

内容

山口県母子保健推進協議会では、各市町の母子保健推進員の積極的な研修受講とサポーター登録を進めています

サポーター登録している母子保健推進員が子育て家庭訪問時、虐待の疑いを確認し、保健師に相談したといったケースも見られます

■ サポーター拡大までの流れ

○令和2年12月
山口県保健推進協議会に対してサポーター研修を実施

○令和4年3月
各市町の母子保健推進員に対してサポーター登録を呼びかけ、登録

【令和4年度山口市の事例】

各地区ごとにDVDを活用した189サポーター研修を実施。
令和4年累計で127人の母子保健推進員をサポーター登録

取組事例④～下関市保健推進協議会～

内容

母子保健に限らず、幅広く市民の健康づくりに取り組む下関市保健推進協議会では、地区ごとにサポーター研修を実施し、そのサポーターの輪を広げています。

各地区において積極的な研修実施の取組により、保健推進委員全体へサポーターを拡大することで見守り体制の輪が拡大しています。

■ サポーター拡大までの流れ

○令和3年12月

下関市保健推進協議会各地区の推進委員会代表に対してサポーター研修を実施

○令和4年3月

県母子保健推進協議会における下関市枠の母子保健推進員180名をサポーター登録

○令和4年度

各地区における研修により、県母子保健推進協議会に属さない保健推進委員もサポーターへ登録(※下関市保健推進協議会として、令和5年2月現在445名の登録となる)

取組事例⑤～各市町の対応～

内容

各市町において研修実施等サポーター研修を通して児童虐待防止への理解促進を図っています。

■宇部市

児童虐待防止推進月間にあわせて、市役所職員に対してオンラインでのサポーター研修受講の呼びかけを実施。子どもの見守りに従事する保育園単位での受講など、児童虐待防止へ向けた理解を促進

■光市

児童虐待防止推進月間にあわせて、市役所職員に対して児童虐待防止へ向けた189サポーター研修を実施し、理解を促進

取組事例⑤～各市町の対応～

内容

各市町において研修実施等サポーター研修を通して児童虐待防止への理解促進を図っています。

■ 柳井市

柳井市民生児童委員児童部会・子育てネットワーク等合同研修会において、民生委員児童委員、更生保護女性会、子育てネットワークと、団体を跨いだ合同研修を実施し、サポーター拡大と連携を図る取組を実施

■ 山陽小野田市

子育て支援ネットワーク協議会実務担当者会議において、市内の各保育園、幼稚園をはじめとしたこども・子育て支援に関わる関係各所に対して研修を実施

取組事例⑤～各市町の対応～

内容

各市町において研修実施等サポーター研修を通して児童虐待防止への理解促進を図っています。

■周南市

子ども・子育てや行政機関に関係する幅広い団体等に対して研修を実施し、児童虐待防止への理解促進とサポーター拡大を行っています。

市議会

行政相談委員

地域人権養育推進協議会

ファミリーサポートセンター

要保護児童対策地域協議会

家庭教育支援チーム

周南地域子育てネットワーク

取組事例⑥～その他～

内容

その他、各種団体等の研修実施要請に応じた研修の実施や、オンライン動画視聴による個人のサポーター研修受講等を通して継続的なサポーター拡大を行っています。

県どこでもトーク

県職員人権研修

PTA・小学校長会

更生保護女性会・その他団体

個人サポーター研修受講者

虐待防止全力宣言企業従業員

**団体・個人のサポーター研修受講によりサポーター拡大は進みつつある。
今後については、団体等を超えた地域でのサポーターの連携・協働が必要。**

今後の地域でのサポーター拡大イメージ

民生委員児童委員、母親クラブ、母子保健推進員を中心とした地域の中でサポーターが連携しながら見守りを行うとともに、地域においてその他団体にサポーターを拡大することで見守り体制を強固なものにしていく

